

命、くらし、仕事を守る
たしかな力

向島のみなさんと力あわせ
地域の願い実現に全力

3期
12年

あかさか
ひとし
赤阪仁

市会

日本共産党
京都市会議員

プロフィール
高知大学卒。小学校教諭をへて、市会議員3期。
66歳。文化環境委員会副委員長。

赤阪仁 伏見区



「戦争だけはやったらアカン」
「貧乏人も金持ちもない、戦争はすべてを灰にする」と語っていた両親。私は子どもや若者を、戦場に送りません。憲法を生かし、「二人ひとりを大切に」する京都市政実現のため全力をつくします。

ごいっしょに
住みよい向島のまちづくり
これまでも、そしてこれからも

住民パワーで民泊を撃退

2017年7月、向島南庚申町に、民泊の建設計画が持ち上がりました。地域のみなさんが署名355人分を3日間で集め、京都市に提出。業者は「市の許可を得る、地域の活性化につながる」などと主張していましたが、「火災が心配」「保育園も近く不安」などと伝え、中止を求めました。町内に張り出したポスターも威力を発揮。「銭湯でも話題になっていた」と言われるほど運動が広がるなか、8月9日に運営者から開業中止の表明がありました。



**願い集めて
向島地域にコミュニティバスを走らせよう!!**



**近鉄向島駅—竹田駅間でも
敬老乗車証が使えるように**

地下鉄は近鉄と相互乗り入れて、向島の真ん中を走っています。市内中心部と同じように敬老乗車証が使えるようにする必要があります。



向島の真ん中を走る「国際会館」行き地下鉄車両

ニュータウン5街区で願い実現



向島ニュータウンで最初に入居が始まった5街区は、敷地の舗装がいたんで、ひび割れやデコボコがいっぱい。住民も高齢になり、つまずいたり転んだり、ケガをする人がたくさん出ています。何とかしてほしいと、住民のみなさんが京都市に全面改修を要求してきました。「予算が少ない」と渋る京都市に、地域のみなさんといっしょにねばり強く交渉した結果、ようやく実現。5街区の中心の南北の通路が改修され、歩きやすい歩道になりました。